

統合レポート説明会 質疑応答要旨

日 時： 2025 年 10 月 17 日(水) 16:15 ～ 17:00

説明者： 原田 IR 部長

- Q: SSBJについて、伊藤忠は前倒し適用を検討しているかと思うが、有価証券報告書での開示と統合報告書での開示の役割をどのように考えているか。
- A: サステナビリティ推進部を主管とし、業務部、経理部、IT・デジタル戦略部、IR 部を含めたタスクフォースを社内で立ち上げ、Scope 3 の開示、データ収集方法、開示方針を含めた議論を行っている。Scope3 については出来る限り早く数値の開示を行いたいと考えており、どのような開示体系で説明すれば分かり易いかも検討している。当然ながら監査・保証対応も必要となるので、これらの課題を整理した上で対応していきたいと考えている。
- Q: 伊藤忠は Scope 3 についても確実に集計出来るところから開示してきたと思う。SSBJ 対応及び来年度の開示においても同様の考え方で開示対応されるのか。
- A: 現在の Scope 3 の集計には色々な考え方があり、各社開示がバラバラな状況であると認識。一方で我々としては着実に準備を進め、出来れば法定開示の前に開示したいとの方針でタスクフォースでは真剣に議論を行っている。

／以上